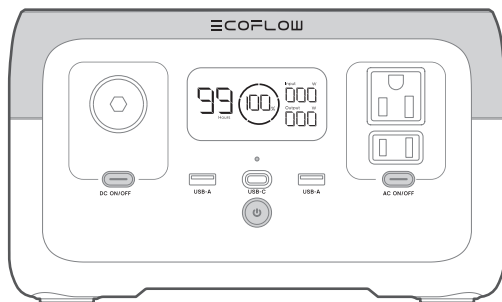


# ≡COFLOW

## ECOFLOW RIVER 2 ユーザーマニュアル V1.0





## 免責事項

製品使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。誤った取り扱いをすると、お客様ご自身または他者へ重度の傷害を与える可能性や、製品破損故障または財産損失等を引き起こす場合があります。製品を使用した時点で、本ユーザーマニュアル内のすべての条項および内容を理解したうえで同意したものとします。お客様自身の行為およびそれにより生じるすべての結果に対して、EcoFlowは、一切の責任を負わないものとします。

法規制に従い、EcoFlowは本ユーザーマニュアルおよび本製品に関連するすべての資料の最終的な解釈の権利を有します。資料の更新、バージョン変更、サービス終了が生じる場合においても、お客様に対して通達を行いませんので、EcoFlow公式Webサイトにアクセスして最新版の製品情報をご確認ください。



[https://www.ecoflow.com/support/  
download/river-2-portable-power-station](https://www.ecoflow.com/support/download/river-2-portable-power-station)

# 目次

|                   |    |
|-------------------|----|
| 仕様                | 1  |
| 安全ガイド             | 2  |
| EcoFlowアプリ        | 3  |
| 同梱物               | 3  |
| 製品の概要             | 4  |
| 各部の名称             | 4  |
| 液晶画面表示の説明         | 5  |
| 電源オン/オフについて       | 6  |
| 電気製品に電力を供給する      | 6  |
| 本製品を充電する          | 7  |
| AC充電(壁コンセントを使用する) | 7  |
| ソーラー充電            | 7  |
| シガーソケット充電         | 8  |
| USB-C充電           | 8  |
| その他の機能            | 9  |
| X-Boost機能         | 9  |
| EPS(非常用電源)機能      | 9  |
| よくあるご質問           | 10 |
| メンテナンスとケア         | 10 |
| 異常表示と対応方法         | 11 |

# 仕様

| 一般情報        |  |
|-------------|--|
| 重量          | 約3.5kg   |
| 寸法          | 245*215*145mm  |
| バッテリー容量     | 256Wh(20Ah 12.8V $\approx$ )   |
| Wi-Fi(2.4G) | 周波数範囲:<br>20M:2412-2472MHz/40M:2422-2462MHz<br>最大出力:5.22mW/MHz                     |
| Bluetooth   | 周波数範囲:2402-2480MHz<br>最大出力:4.88W   |
| モデル名        | EFR600   |
| 出力仕様        |  |
| AC出力        | 純正弦波、合計300W(サージ600W) 100V $\sim$ 50Hz/60Hz   |
| USB-A出力     | 5V $\approx$ 2.4A 各ポート最大12W  |
| USB-C出力     | 5/9/12/15/20V $\approx$ 3A 最大60W   |
| DC出力        | 12.6V $\approx$ 8A 最大100W  |
| 入力仕様        |  |
| AC入力        | 100-120V $\sim$ 50Hz/60Hz 最大8A   |
| シガーソケット入力   | 12V/24V対応、既定値は8A、最大100W  |
| ソーラー入力      | 11-30V $\approx$ 8A 最大110W   |
| USB-C入力     | 5/9/12/15/20V $\approx$ 3A 最大60W   |
| バッテリー仕様     |  |
| セル種類        | リン酸鉄リチウムイオン電池  |
| 使用サイクル      | バッテリー容量が80%に低下するまで3000サイクル以上   |
| 温度範囲        |  |
| 推奨使用温度範囲    | 20 $^{\circ}$ C $\sim$ 30 $^{\circ}$ C   |
| 放電温度範囲      | -10 $^{\circ}$ C $\sim$ 45 $^{\circ}$ C  |
| 充電温度範囲      | 0 $^{\circ}$ C $\sim$ 45 $^{\circ}$ C  |
| 保管温度範囲      | -10 $^{\circ}$ C $\sim$ 45 $^{\circ}$ C (20 $^{\circ}$ C $\sim$ 30 $^{\circ}$ C推奨) |



1. 本製品の充電・出力は外気温ではなく実際のバッテリー温度によります。
2. 本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

# ▲ 安全ガイド

## 使用について

1. 本製品を火のそばや熱器具などの熱源に近づけないでください。
2. 本製品を使用する際は、本ユーザーマニュアルに記載されている使用温度範囲を遵守してください。使用温度が高すぎる場合、バッテリーの発火を引き起こす危険性があります。使用温度が低すぎる場合、製品性能が大幅に低下し、正常に使用できない場合があります。
3. 製品が発火した場合、「水⇒砂⇒防火布⇒粉末消火器⇒二酸化炭素消火器」の優先順位に従って消火作業を行い、消防署へ連絡してください。
4. 本製品を水やその他の液体で濡らさないでください。また、本製品を雨の中や湿気の多い場所で使用しないでください。
5. 水気が多い環境(海やプールのそばなど)では、防湿バッグを使用して製品が濡れないようにしてください。
6. 本製品が浸水したり、水没した場合、すぐに使用をやめて電源をお切りください。また、人から離れた安全な場所へ置いてください。完全に乾くまで製品に近づかず、製品に触れる前に感電防止策を実施してください。乾いた後も絶対に使用せず、EcoFlowアフターサポートへ連絡して適切に廃棄してください。
7. 本製品のポート部分に汚れが付着している場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。
8. 強力な静電気が発生している場所や磁場で本製品を使用しないでください。
9. 本製品の上に重い物を載せないでください。
10. 本製品は、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
11. 子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
12. 本製品を気圧が極端に低い場所に置かないでください。爆発したり、可燃性の液体や気体が漏れる場合があります。
13. 本製品を分解したり、刃物など鋭いもので刺したりしないでください。
14. 使用中に冷却ファン部分を覆ったり、塞いだりしないでください。
15. 金属類を使用して本製品をショートさせないでください。
16. 使用中や輸送時に本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。強い衝撃や振動が与えられた場合、すぐに電源を切って製品の使用を中止してください。また、持ち運ぶ際はしっかりと固定して衝撃や振動が生じないように注意してください。
17. EcoFlow純正品以外のパーツやアクセサリを使用しないでください。保証の対象外となります。パーツやアクセサリーの購入が必要な場合は、EcoFlow公式サイト、公式ショップをご確認いただくか、正規販売店へお問合せください。
18. 本製品は、CPAP(Continuous Positive Airway Pressure)、ECMO(Extracorporeal Membrane Oxygenation)など、身の安全に関わる医療機器の電源として使用することは推奨されません。
19. 製品を使用すると必然的に電磁場が発生し、ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器などの医療用インプラントや個人用医療機器の通常動作に影響を与える可能性があります。これらの医療機器を使用している場合は、製造元に機器の使用に関する制限事項について問い合わせをし、医療用インプラント(ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器など)と動作中の本機と併用が十分安全であることを確認してください。
20. 通常モードで電源装置を冷蔵庫に接続すると、冷蔵庫の電力変動によって電源装置が自動的にシャットダウンする場合があります。そのため、薬やワクチン、その他の重要な用品を保管

する冷蔵庫に電力を供給する場合は、電力供給が中断されないよう、AC出力をアプリで「常時オン」に設定することをお勧めします。また、電力消費の状態にも注意してください。

21. 長期間保管する場合は3カ月に1回の頻度で充放電(0%まで放電してから60%まで充電)を推奨しています。6ヵ月以上充放電が行わない場合、保証対象外になります。

## 廃棄について

1. 本製品にはバッテリーが含まれています。廃棄の際はバッテリーを完全に放電し、お住まいの自治体に廃棄方法をお問い合わせください。バッテリーは危険物のため、一般ごみと一緒に捨てないでください。
2. 本製品の故障などの原因により、完全に放電することが難しい場合においても、各自治体に廃棄方法をお問い合わせください。
3. 過放電が生じた場合、バッテリーを起動することができなくなるため、上記2.と同じ方法で廃棄してください。

## EcoFlowアプリ

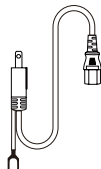


EcoFlowアプリから本製品に接続すると、本製品の制御や関連情報を確認することができ、設定をカスタマイズすることができます。

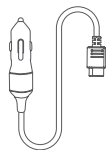
## 同梱物



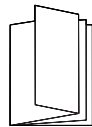
製品本体



専用AC充電  
ケーブル



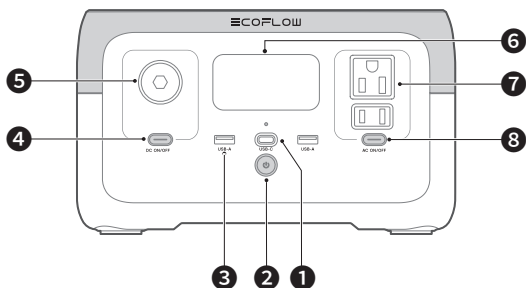
専用シガーソケット  
充電ケーブル



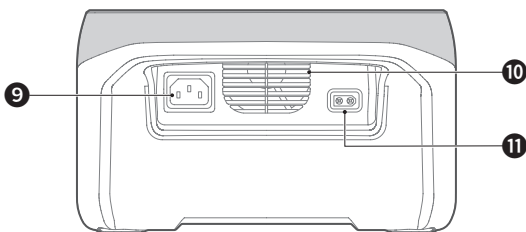
ユーザーマニュアル  
& 保証書

# 製品の概要

## 各部の名称



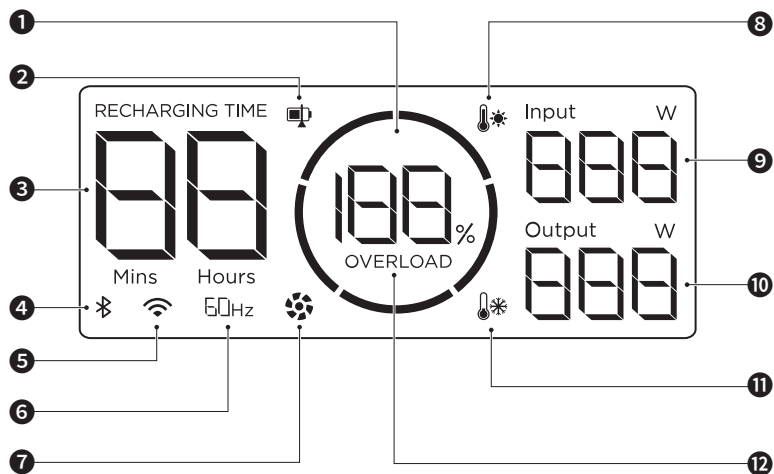
- |                    |             |                   |
|--------------------|-------------|-------------------|
| 1. USB-Cポート(入力/出力) | 2. メイン電源ボタン | 3. USB-A出力ポート(x2) |
| 4. DC電源ボタン         | 5. DC出力ポート  | 6. 液晶画面           |
| 7. AC出力ポート         | 8. AC電源ボタン  |                   |



- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| 9. X-Stream AC入力ポート               | 10. 冷却ファン(塞がないこと) |
| 11. DC入力ポート<br>(ソーラー入力/シガーソケット入力) |                   |



## 液晶画面表示の説明



① バッテリー残量表示

⑦ 冷却ファン表示

② 放電/充電レベル表示

⑧ 高温警告表示

③ 残り時間表示(充電/放電)

⑨ 入力表示

④ Bluetooth表示

⑩ 出力表示

⑤ Wi-Fi表示

⑪ 低温警告表示

⑥ AC出力表示

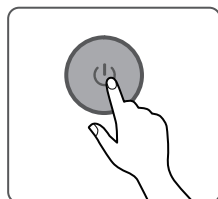
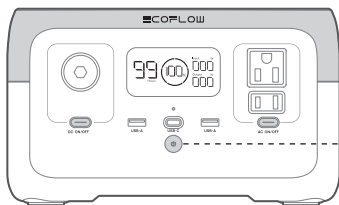
⑫ 過負荷警告表示



故障時の表示内容および対応方法の詳細については「異常表示と対応方法」をご確認ください。

# 電源オン/オフについて

メイン電源ボタンを押すと、本製品のメイン電源がオンになります。液晶画面が点灯し、メイン電源表示灯が白色にゆっくりと点滅します。液晶画面に「OFF」が表示されるまでメイン電源ボタンを長押し(約3秒)すると、メイン電源がオフになり、液晶画面が消灯します。



ボタンを押すとオン/  
長押しでオフ



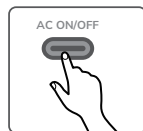
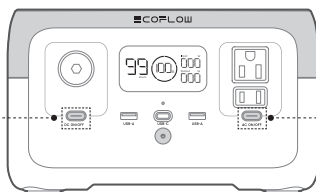
1. 本製品をオンにした後、メイン電源ボタンを押すと、液晶画面が消灯します。
2. 5分間操作をしないと、液晶画面はスリープモードとなり、自動的に消灯します。
3. 本製品は充電中にはオフにできません。充電ケーブルを抜いてからオフにできます。

# 電気製品に電力を供給する

本製品をオンにすると、USB-A/USB-C電源が給電可能になります。DC電源ボタン、AC電源ボタンを押すと、DC/AC電源が給電可能になります。再び、各電源ボタンを押すと、各電源がオフになります。



ボタンを押して  
オン/オフ



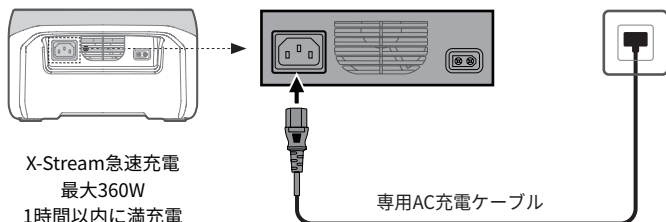
ボタンを押して  
オン/オフ



AC出力ポートの使用時は、接続される電気製品の消費電力の合計が本製品の定格出力以下になっていることを確認してください。

# 本製品を充電する

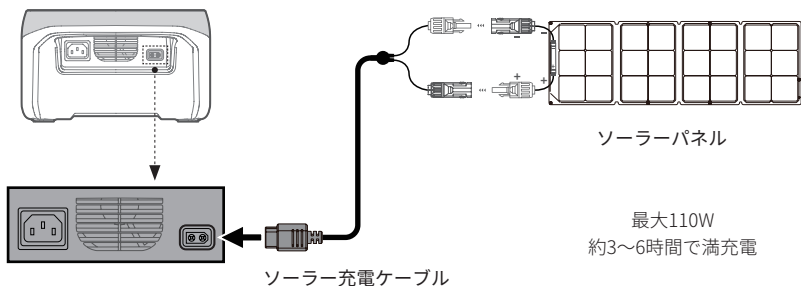
## AC充電(壁コンセントを使用する)



1. AC充電の場合は、10A以上の壁コンセントに差し込み、動作電流が常に10A以上を保つようにしてください。壁コンセントに2つ以上の差込口がある場合も内部では1系統となっていますので、ポータブル電源の充電中は他の電気製品を接続しないでください。
2. AC充電には、同梱の専用AC充電ケーブルを使用し、コンセントに直接差し込んでください。充電時、他の電気製品が何も接続されていない壁コンセントから、直接本体に接続してください。電源タップや延長コードなどの増設を使用しないでください。



## ソーラー充電



1. ソーラー充電ケーブル(MC4-XT60変換ケーブル)とソーラーパネルは別売です。
2. EcoFlowソーラーパネルを使用して本製品の充電を行う場合は、ユーザーマニュアルを参考して接続をしてください。
3. 接続する前にソーラーパネルの出力電圧値が30V以内であることを確認し、本製品が破損しないようにしてください。

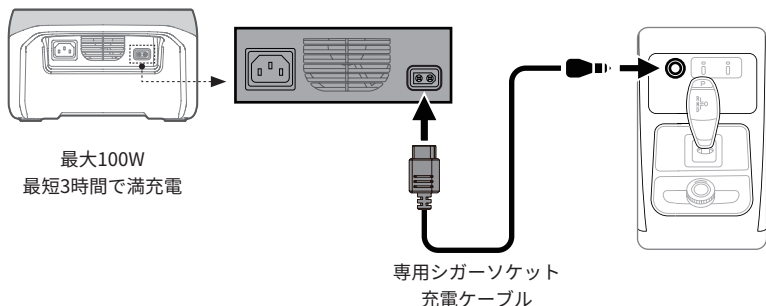


## シガーソケット充電

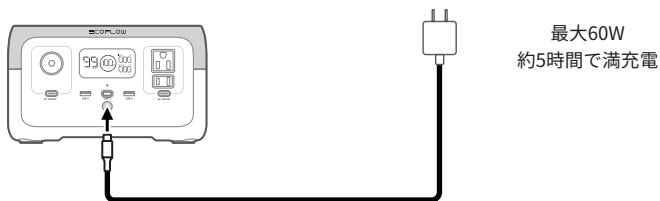
車のシガーソケットを使用して本製品の充電ができます。本製品は電圧12Vと24Vに対応しており、最大充電電流は8Aです。

車のバッテリーの電圧不足により正常に起動しない場合があるため、シガーソケット充電は車のエンジンを入ってから行ってください。また、専用シガーソケット充電ケーブルが車のシガーソケットにしっかりと接続されているかを確認してください。

誤った操作によって生じた破損に対してEcoFlowは責任を負いかねます。



## USB-C充電



USB-C充電ケーブル(Type-Cコネクタ)とアダプターは別途ご用意ください。

# その他の機能

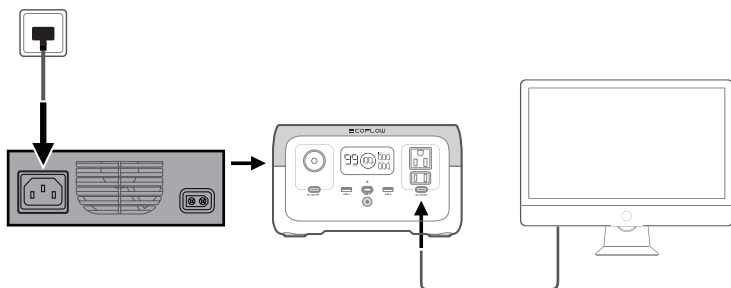
## X-Boost機能

本製品はX-Boost機能により、定格出力450W以内の電気製品に電力を供給することができます。X-Boost機能使用時の注意点:

1. X-Boost機能は、精密機器などの電圧保護回路を有する一部の電気製品に対して使用することはできません。
2. X-Boost機能は電熱器具やモーターを使用する電気製品により適しています。X-Boost機能対応の電化製品につきましては、よくご確認の上、ご使用ください。

## EPS(非常用電源)機能

本製品はEPS(非常用電源)機能に対応しています。専用AC充電ケーブルを使用して家庭用コンセントと本製品のAC電源入力ポートを接続することで、電気製品を使用することができます(この時、電力はバッテリーからではなく家庭用コンセントから供給されています)。この状態で家庭用コンセントからの電力供給が停止した場合、30ms以内に本製品のバッテリーから直接電力供給が行われるモードに自動的に切り替わります。



本機能は完全なUPS機能ではなく、0msでの切り替えには対応していないため、データサーバーやワークステーションのような完全なUPS機能を必要とするデバイスには使用しないでください。EPS機能を使用する場合は、十分なテストを行い、お客様ご自身の責任においてご使用ください。また、複数のデバイスを同時に接続した場合、EPS機能によりACコンセントからバッテリーに切り替わった時に過負荷保護機能が作動する可能性があるため、EPS機能を主目的とする場合は、1台のみ接続し、450Wを超えないことを推奨します。誤った方法での使用により、デバイスが正常に動作しない、データが消失したなどの状況が発生した場合において、EcoFlowは責任を負いかねます。



## よくあるご質問

1. 本製品で使用されているバッテリーの種類を教えてください。  
本製品には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリーが使用されています。
2. 本製品のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。  
本製品のAC出力ポートは定格出力300Wで、サージ電力は600Wです。本製品はX-Boost機能を備えており、450Wを超えない一部のデバイスに電力を供給できます。使用前に、電気製品の消費電力を確認し、すべての負荷デバイスの消費電力の合計が本製品の定格出力より小さいことを確認してください。
3. 接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。  
電気製品へ電力を供給中、本製品の液晶画面には電力供給可能な時間が表示されます。消費電力が大きく変動しない電気製品であれば、この表示時間を参考にしてください。
4. 充電できているかどうか判断する方法を教えてください。  
充電時は液晶画面に残りの充電時間が表示されます。バッテリー残量表示の周りの表示灯が時計回りに回転して入力電力も表示します。
5. 本製品を飛行機に乗せることはできますか。  
飛行機の機内に持ち込むことはできません。
6. 本製品の周波数を切り替えることはできますか？  
はい、本製品の周波数を切り替えることができます。AC電源がオンになっている状態で、AC電源ボタンを10秒間長押しすると切り換えます。また、専用アプリで切り換えます。

## メンテナンスとケア

1. 安全面を考慮し、本製品を45°C以上または-10°C以下の環境で長期間保管しないでください。
2. 長期間保管する場合は3ヵ月に1回の頻度で充放電(0%まで放電してから60%まで充電)を推奨しています。6ヵ月以上充放電が行わない場合、保証対象外になります。
3. バッテリーが著しく低下した状態で長期間保管した場合、製品はディープスリープモードに移行するため、再び使用する前に製品を充電し、ディープスリープモードを解除する必要があります。

# 異常表示と対応方法

| 異常表示   | 異常タイプ                 | 対応方法  |
|--|-----------------------|---|
|  アイコン点滅                 | バッテリー放電低温保護           | バッテリーの温度が正常な値まで上がると自動で復旧します。  |
|  アイコン点滅                 | バッテリー放電高温保護           | バッテリーの温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。  |
| RECHARGING TIME  アイコン点滅 | バッテリー充電低温保護           | バッテリーの温度が3°C以上に上がると自動で復旧します。  |
| RECHARGING TIME  アイコン点滅 | バッテリー充電高温保護           | バッテリーの温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。  |
| 60Hz  アイコン点滅            | AC出力低温保護              | バッテリーの温度が正常な値まで上がると自動で復旧します。  |
| 60Hz  アイコン点滅            | AC出力過熱保護              | 製品の放熱口に異常がないかをご確認ください。温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。  |
| OVERLOAD アイコン点滅  | USB-Cまたはシガーソケット過負荷保護  | 過負荷の原因となっている電気製品を取り外し、再起動すると復旧します。  |
| 60Hz OVERLOAD アイコン点滅   | AC出力過負荷保護             | 過負荷の原因となっている電気製品を取り外し、再起動すると復旧します。<br>電気製品を接続する際は、必ず定格電力の範囲内で使用してください(X-Boostモードでの電気製品の電力制限についてはX-Boost機能の紹介ページをご確認ください)。 |
| RECHARGING TIME OVERLOAD アイコン点滅  | 充電過負荷保護               | 充電ケーブルを取り外して再起動すると自動で復旧します。   |
|  アイコン点滅               | ファンの詰まり               | ファンに異物が詰まっていないか確認してください。  |
| 60Hz アイコン点滅  | メインコントロールボードとAC間の通信障害 | 製品を再起動すると自動で復旧します。  |



本製品の使用中に警告アイコンが表示された場合、製品の再起動を行ってください。再起動後も依然として警告アイコンが表示されている場合は、すぐに使用を中止してください(充放電を行わないでください)。  
以上の内容に従って対処しても、なお異常がある場合はEcoFlowアフターサポートへお問い合わせください。

≡COFLOW